



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2011 **10**



9月10日(土) 兵庫県民会館において兵庫県・兵協連共催「コンプライアンス(自主統制力向上)研修」を開催しました。  
(関連記事 P.4)

# 安心の手助けとしての 共済の充実を目指して！

現在の社会状況はといえば、多くの方が現在、そして将来を含め、多くの不安を感じられているのではないのでしょうか。

それは、もしもの時の不安であつて、具体的には、「災害にあつたら・病気になるたら。怪我をしたら」等の不安や、また、老後の生活に対する不安等々、多くの生活上の不安であり、特に自然災害は、最も身近に感じられているのではないのでしょうか。

本年三月に発生した「東日本大震災」では、多くの死者や行方不明者が発生し、広範囲での家屋等の流出や、更には、原子力発電所での放射能の漏えい拡散の問題も重なり、全国レベルで、大きな被害をもたらした未曾有の大災害であり、また、先の台風十二号は、

各地において、記録的な大雨をもたらし、広い範囲で水害が発生しています。

自然災害の発生は、全ての皆さんの共通した不安であろうと思います。

また、火災についても同様で、これらはいずれも、一瞬のうちに長年かかって築き上げた生活の基盤である住宅や財産を、場合によっては命までも奪ってしまいます。

次に、「老後の生活」については、平成二十一年の統計によると、平均寿命は、男性七十九才、女性八十六才で、今後確実に高齢者社会が進展することが予想され、誰もが老後の生活への対応を考えなければならぬ状況です。

更に、少子化や核家族化という問題もあり、一昔前とは大きく社

## CONTENTS

- |  |   |
|--|---|
| 2. 想点  | 8. 災害復興支援活動報告 姫路医療生協／<br>単協通信 生活クラブ都市生活 |
| 4. 2011年度 第1回災害対策委員会 開催報告／<br>コンプライアンス（自主統制力向上）研修 開催報告 | 9. 単協通信 尼崎医療生協／神戸市民生協                   |
| 5. 第23回 近畿地区生協・行政合同会議 報告                               | 10. 協同のかけ橋                              |
| 6. 神戸市立工業高等専門学校生協の兵協連加入について／<br>大学生協阪神事業連合の結成について      | 11. 兵庫県のページ                             |
| 7. 第14回「監事研修会」ご案内／会員役職員体育大会のご案内／<br>赤い羽根共同募金           | 12. お米甲子園2011／事務局人事異動／県連日誌／<br>編集後記     |



姫路市民共済生活協同組合 理事長  
兵庫県生活協同組合連合会 監事

## 藤田 雄三

(ふじた・ゆうさう)

会状況が変化しております。

また、家庭における経済的な観点では、昔は、「老後は年金で」ということが一般的でありましたが、その頼りにしていた年金も現在不安定な面もあり、それも遠い昔の事のように感じられます。

そのような多くの不安要素を抱える社会状況の中で、全て一人で、もしもの時の生活の安心を確保することは、非常に困難な事と考えております。「衣・食・住」の安心は最も基本であって、長寿社会の現在「医療や健康の不安」も大きな要素であり、いずれが欠けても、安心した生活の確保にはならないのではないかと思います。

こんな時こそ、もしもの時に皆で助け合うという事が絶対的に必要であり、そこに共済の意義があるということを強く感じております。

「二人は万人のために、万人は一人のために」の理念、「相合扶助」の精神での事業が、最も必要な時ではないかと強く感じております。前置きが長くなりましたが、半年間に感じたことを思いつくまま書いてみました。

姫路市民共済は、常に、これらの社会状況を念頭に置き、少しでも組合員の皆さんの「安心な生活」のお手伝いができるよう事業を推進していきたいと考えております。

ご承知のとおり、姫路市民共済は、昭和三十一年、市民生活の経済的文化的向上と社会福祉の増進を図るとともに、市民相合扶助の精神に基づき、万一の災害（火災事故・交通事故・不慮の災害）や病気に見舞われた時、生活に役立つためにみんなで拠出した掛け金で共済しあうことを目的として、火災共済事業を、また、昭和四十一年から交通共済事業を加え、平成十五年から生命共済事業を、また、交通共済の限度額の引き上げや、本年からは、終身共済を取り扱う等、常に組合員のニーズに応える事業を推進し、設立当初の組合員数一万人強から、現在は七万人を超えるまでに成長いたしました。

時、地域に密着した市民共済であるにも関わらず、当組合の商品がよく知られていないという事が根底にあると考えており、今後は、効果的な広報を検討するなど、出前講座等も視野に入れ、幅広く市民共済への理解を得ていただけるよう取り組んでまいります。

次に契約件数で気になることもあり、それは、火災契約件数の減少になかなか歯止めがかからないことでありまして、これも原因として、長びく不況や高齢化社会、また、組合員の世代交代等の影響も多分にありますが、地区総代の皆さんとも連携を密にして事業向上を図っていききたいと考えております。

何と言っても地域共済の魅力は、「地域に密着していること」「安い掛け金で手厚い保障」「親切で迅速な対応」にある訳ですから、これらの利点を最大限活かした事業推進を図り、「顔の見える共済」「親しまれる共済」「地域に密着した共済」を目指して事業推進してまいりたいと考えておりますので、関係各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 2011年度 第1回災害対策委員会を開催しました。

8月24日(水) 午前10時より、兵庫県民会館において、「2011年度第1回災害対策委員会」を開催しました。

冒頭に、大西専務理事の挨拶の後、兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課課長補佐・木村晶子氏の挨拶に続いて、「来るべき東南海・南海地震の対策について」をテーマに、兵庫県企画県民部防災企画局防災計画課防災計画係・増井政道氏よりお話をいただきました。

お話の中では、内閣府が想定する「発生が懸念される大規模地震」のデータから兵庫県の東南海・南海地震発生時の津波被害の想定調査結果と対策について、住宅の耐震化の重要性について、住宅再建への公助・共助の仕組みづくりとして兵庫県が進めている「住宅再建共済制度(フェニックス共済)」について、大震災の教訓の継承・発展のために設置されている「防災未来館」のリニューアルオープンについて、等のお話をいただきました。

その後、出席の各委員より、「東日本大震災支援」取り組みについての報告と、コープこうべ総合ネットワーク推進室より「応急生活物資の確保状況」について報告がありました。

委員会の協議事項として、①応急生活物資についての協定の見直しについて、②2011年度兵協連大規模災害対策図上演習について、協議をおこないました。さらに、確認事項として、①緊急時の連絡先のメンテナンス、②認可済みの緊急通行車両のメンテナンス、③MCA無線の配備、④2011年度兵庫県生協大会の企画(兵協連会員生協の東日本大震災被災地支援の取り組みなど)、⑤近畿地区各生協の「2011年度の大規模災害対策の重点課題・計画」、について確認しました。



## 2011年度兵庫県・兵協連共催

# コンプライアンス(自主統制力向上)研修を開催しました。

9月10日(土) 午前10時より、兵庫県民会館において、兵庫県と兵協連共催で「コンプライアンス(自主統制力向上)研修」を開催しました。2008年4月に改正生協法が施行され、組合員の保護を図る観点から、事業の健全性を確保するとともに、経営責任体勢の強化が強く求められています。兵協連では、この間、会員生協に改正生協法に基づいた健全な生協運営を行っていただくため、「内部統制研修」、「監事研修(兵庫県共催含む)」を開催してきましたが、今年度は、「自主統制力向上」の視点から研修会を開催し、当日は、会員生協役職員・会員外生協役職員あわせて46名の参加がありました。

冒頭の寺尾善喜・兵協連副会長理事のご挨拶に続いて、兵庫県理事・清原桂子氏より「生協への期待」と題して講演をいただきました。講演では、兵庫の生協の歩みについて行政の視点からのお話や現在の社会状況の変化についてお話をいただき、「生協法の改正への取り組みが大きな課題になってきました。理事会の法定化、理事会で代表理事を選定することの義務付け、業務執行機関としての理事会の役割といったことが今回の改正生協法で明文化されました。現在、時代が大きく変わってきている中で、生協の高い志とコンプライアンス順守をはじめとする事務体制、人材の育成が本当に要請されています。」と述べられました。

続いて、MMコンサルティング・三宅 充氏のご講演があり、「生協の理事・監事の役割」について、実際に過去に発生した事例やご自身の体験についてお話をいただきました。



兵庫県理事・清原桂子氏



MMコンサルティング・三宅 充氏

# 第23回 近畿地区生協・行政合同会議 報告

テーマ：

## 「国際協同組合年に向けて ～協同組合がよりよい社会を築きます～」

第23回近畿地区生協・行政合同会議が、8月31日（水）午後、シティプラザ大阪（大阪市中央区）にて開催されました。この会議は、福井・滋賀・奈良・和歌山・兵庫・京都・大阪の近畿2府5県の府県連生協連で構成する「近畿地区生協府県連協議会」の主催により開催し、地域住民の安全・安心な暮らしを支えるために、生協と行政のパートナーシップを深めることを目的とし、本年で23回目を迎えました。当日は、厚生労働省近畿厚生局健康福祉部をはじめ、日本生協連、近畿地区2府5県（福井・滋賀・奈良・和歌山・兵庫・京都・大阪）の生協行政担当者および生協連役員員の合計43名が参加し、テーマに沿った報告と質疑が行われました。

### 【開催内容】

大阪府生活協同組合連合会・安本正男専務理事の司会のもとに開会され、近畿地区生協府県連協議会代表・本田栄一 兵協連会長理事の挨拶に続いて、大阪府府民文化部 部長 福田昌弘様からご挨拶いただきました。



### (1) 近畿厚生局と日本生協連の報告

厚生労働省近畿厚生局健康福祉部・上森博文部長からは、ご挨拶とともに生協運営に関する改善要望点としてコメントをいただきました。

「理事会の運営について」「規則等の整備について」「各登記手続きについて」「経営状況について」

続いて、日本生協連渉外広報本部・伊藤治郎渉外部長から、全国の生協の取組みについて報告されました。

### (2) 特別報告

賀川記念館 賀川督明館長から、「賀川豊彦と国際協同組合年に向けて」と題して特別報告をいただきました。



特別報告をされる賀川館長



### (3) 報告と意見交

各府県行政、生協および消費者支援機構関西から、以下の報告がされました。

#### ① 「福井県民生協の生活支援事業の取組」

福井県民生活協同組合 理事長 竹生 正人氏

#### ② 「東日本大震災被災地ボランティア等支援事業について」

大阪府政策企画部危機管理室危機管理課

危機管理・国民保護グループ総括主査 谷口 雄二氏

#### ③ 「兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）における協同組合の連携した取組みについて」

兵庫県生活協同組合連合会 専務理事 大西 憲慈氏

#### ④ 「消費者支援機構関西の取り組みと行政との連携」

適格消費者団体 消費者支援機構関西

常任理事 二之宮 義人氏

引続き開催された懇親会は、情報交換を含めて貴重な交流の場となりました。

# 神戸市立工業高等専門学校生活協同組合の 兵庫県生協連加入について

このたび、「神戸市立工業高等専門学校生活協同組合」が、兵庫県生協連に新しく加入されましたので、ご案内いたします。

## 神戸市立工業高等専門学校生活協同組合

**【組織・事業概要】** 兵庫県下唯一、全国でも珍しい「高等専門学校生協」として2007年に設立されました。日常利用の購買店・食堂運営を柱に、新入学時の指定教材斡旋から卒業記念品まで、キャンパスにおける一連の福利厚生業務を学校に成り代わり担っています。

組合員である学生・教職員が自主的な運営に参加し、神戸高専での学校生活すべてにおいて文化的にも経済的にもより良いものとするを旨として活動しています。



- |                             |                    |
|-----------------------------|--------------------|
| ●設立… 2007年12月21日            | ●所在地… 〒651-2102    |
| ●出資金… 13,590千円 (2011年2月末現在) | 神戸市西区学園東町8丁目3番地    |
| ●供給高… 96,212千円 (2010年度実績)   | TEL : 078-795-4051 |
| ●組合員数… 1,310人 (2011年2月末現在)  | FAX : 078-795-4052 |

## 大学生協大阪事業連合と大学生協神戸事業連合は、 新しく「阪神事業連合」を結成いたしました。

大学生協大阪事業連合と大学生協神戸事業連合は、より広域での事業連携を確立する目的で、2011年9月1日付をもって合併し、新しく阪神事業連合を結成いたしました。

大阪府、兵庫県、和歌山県の各府県下の大学生協組合員の生活向上に役立つ事業連合として、大阪会館と神戸会館に、その機能を再配置して運営してまいります。

あわせて、京都事業連合並びに北陸事業連合との事業機能統合をスタートし、京阪神北陸地区全体の事業連携も始まります。

協同の精神のもと、広域での事業連携の効果をあげ、組合員の生活向上への貢献を従来以上に進めてまいります。



### ●阪神事業連合の概要

- 名称：生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合  
 設立：昭和63年（1988年）12月1日  
 出資金：4億4,300万円（2011年総会議案書より）  
 主たる事業所：大阪事務所  
 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-15 大学生協大阪会館  
 TEL：06-6395-3111（代表） FAX：06-6395-3112  
 神戸事務所  
 〒651-0063 兵庫県神戸市中央区宮本通7丁目1番13号 大学生協神戸会館  
 TEL：078-262-5670（理事会室） FAX：078-252-7783

### 会員生協（24生協）：

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>■大阪エリア</li> <li>大阪大学生協同組合</li> <li>大阪教育大学生協同組合</li> <li>大阪千代田短期大学生協同組合</li> <li>大阪府立大学生協同組合</li> <li>阪南大学生協同組合</li> <li>大阪市立大学生協同組合</li> <li>大阪経済大学生協同組合</li> <li>大阪電気通信大学生協同組合</li> <li>近畿大学生協同組合</li> <li>大阪インターカレッジコープ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■和歌山エリア</li> <li>高野山大学生協同組合</li> <li>和歌山県立医科大学生活協同組合</li> <li>和歌山大学消費生活協同組合</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>神戸薬科大学生活協同組合</li> <li>兵庫県立大学生協同組合</li> <li>関西学院大学生協同組合</li> <li>甲南女子大学生協同組合</li> <li>神戸市外国語大学消費生活協同組合</li> <li>神戸親和女子大学生協同組合</li> <li>園田学園女子大学生協同組合</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>■兵庫エリア</li> <li>大手前大学生協同組合</li> <li>甲南大学生協同組合</li> <li>神戸大学生協同組合</li> <li>神戸市立工業高等専門学校生活協同組合</li> </ul>  |   |   |



## 2011年度 第14回「監事研修会」のご案内

2011年度の「監事研修会」では、「強化された監事の責任」を監事のみなさまが果たしていただけるよう以下の内容で実施いたします。会員生協の理事、監事の皆さま、担当職員の皆さまの積極的な参加をお待ちしております。



2010年度監事研修会の様子

開催日時／11月17日（木）午後1時30分～4時

開催場所／兵庫県民会館 9階 902号室（神戸市中央区下山手通 4-16-3）

定員／50人（申し込み先着順）

参加対象／会員生協の監事および理事、ならびに担当職員

内容／◆講演

「監事・監事会の役割と指導検査で見受けられる問題点」

講師：兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課長

「決算書の見方と勘定科目監査のポイント」

講師：兵庫県生協専門検査員 松井 大輔 氏（公認会計士）

◆グループワーク

「より良い業務監査・会計監査とは」

コメンテーター：三宅 充 氏（MMコンサルティング）

お申込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会 TEL（078）391-8634

## 2011年度 会員役職員体育大会のご案内

2011  
年度

昨年、会員生協の役職員44名が参加し、大いに盛り上がったボウリング大会を、今年も引き続き開催し会員生協役職員相互の交流を図ってまいります。

皆さま方、多数ご参加くださいますようご案内いたします。



### ◆ボウリング大会

開催日時：11月19日（土）午後3時～午後5時30分頃（受付 午後2時30分～）

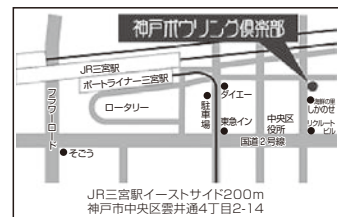
開催場所：神戸ボウリング倶楽部（右図参照）

参加費：無料（プレー費、ならびに靴代は兵協連が負担します）

出場資格：会員生協役職員 16チーム（1チーム4名）計64名

※各会員生協最大で2チームまで。但し、コープこうべは最大で4チームまでとします。

その他：プレー終了後、団体および個人表彰をおこないます。（各賞多数あり）



お申し込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会（担当 中尾）まで TEL（078）391-8634



赤い羽根共同募金

10月1日（土）～12月31日（土）

今年、支えあうことの大切さを知った。

- ◆集められた共同募金は、県内の地域福祉活動のために使われます。
- ◆また、募金の一部は積み立てられ、災害時の被災地・ボランティア支援に使われています。あたたかいご協力をお願いします。

社会福祉法人 兵庫県共同募金会

www.akaihane-hyogo.or.jp



## 姫路医療生活協同組合

### 被災地支援についての感想

姫路医療生協では震災が発生してから3日後の14日に災害対策本部が設置され、その後は医師や看護師、また介護福祉士の現地支援や救援物資および義援金の送付など、様々な形で被災地の支援に取り組んできました。

そうした活動の一環として、私は6月に宮城県山元町に被災者の方の生活支援に行きました。津波によって被災された方のお宅を訪問し、家や畑になだれ込んだ泥をかいたり、屋内の床を貼りかえたりする作業を行いました。朝から作業を始め、夕方それを終えた頃には皆一様にくたくたになっていました。



震災支援の白ユリが咲きました

ていた白ユリの苗を頂きました。持ち帰ったその苗は、姫路医療生協で大事に育てていくことになりました。元々植わっていた土壌に海水が浸水していたということもあり、枯れてしまふのではと内心は心配でしたが、職員の方々の献身的な世話もあって、苗はすくすくと元気に育ち、2ヶ月後には綺麗な花が咲きました。傍から見れば些細なことであるかもしれませんが、被災地の現状をまざまざと見て、暗澹とした気持ちになっていた私達にとってそれは一種の光と成り得るような、喜ばしい出来事でした。その白ユリから今日の現状において最も渴望されている要素である「生きていくたくましさ」を皆が感じ取ったのではないかと思います。

被災地支援を一過性のものとして終わらせず、ささやかながらも現地に光を灯せるような支援活動を今後も継続していきたいと思えます。

(総務部 東裕太郎)

## 単協通信

### 生活クラブ生活協同組合都市生活

#### 設立25周年記念

#### 14000人のほっとコミュニケーション

今年、生活クラブ都市生活は25周年を迎えます。そこで、生活クラブ都市生活についての理解を深め、組合員どうしが声を交わす場、全組合員がつながる企画として「14000人のほっとコミュニケーション」を行っています。日ごろの疑問・不安などを解決できる情報を提供し、また、新組合員をはじめ、組合員どうしが知り合いになる場でもあります。



新しい消費材を手にとりて見たり、情報を提供・共有したりして利用のきっかけ作りをします。消費材の展示即売をはじめ、利用推進を軸にしたがら、生産者交流はもちろん、石けん・Rびんなどの環境のことから食品添加物、

遺伝子組み換え食品の問題を考へること、子育てひろばなど、多様な多彩な活動をします。限られた時間の教室型ではなく、開催時間の幅を広げ、組合員が各々のライフスタイルに合わせ、都合の良い時間に、気軽に自由に参加できるようにしています。また、組合員にとってより近い場所、支部のいろいろな場所で開催し、地域にも開いて多くの組合員が参加できるように企画しています。



6月から8月末までで39箇所で開催し、631名の参加がありました。喫茶コーナーでゆっくりくつろぎ、話し込む組合員も多く、組合員同士が自由に交流できる場が求められていたことを実感しています。

(通信員 紺本 直)



## 尼崎医療生活協同組合

### 「子ども応援ひろば」をスタート

不登校やさまざまな困難を抱えて居場所を見失っている中学生（小学生）は、大きな社会問題であり、尼崎市内でも増えています。

「支え合い、助け合う」医療生協こそ、こうした問題解決に向けて力になろうと、退職された教員の方々を交え昨年からの検討を重ね、今年の春「子ども応援ひろば」をスタートしました。小・中学生に勉強や運動（遊び）が出来る喜びを味わってもらい、お母さんお父さんからの子育

てについての相談にも応じることを目的としています。最初の回は、子どもさん1人だけの参加だけでしたが、回を重ねるごとにわずかずつ増え、今では5・6人が顔を出すようになっていきます。

指導員、元小中学校教師、生活相談員、医療生協職員など、子どもの目線で考えられる人たちが子ども達の対応をしています。家からなかなか外出しないけれど、この場所なら来るという子どももいて、子ども達にとってより「心地よい居場所」にしていこうと、スタッフ一同がんばっています。

「毎回の参加を楽しみにしています」とのおかあさんの声も寄せられています。「子ども応援ひろば」は、毎月第2、第4木曜日の午後6時から8時まで、尼崎医療生協あおぞら会館内の組合員ひろばで行っています。

（組合員活動部 山口 寛）



## 神戸市民生活協同組合

### ラインの館で親子木工教室を

### 開催しました

8月19日(金)、ラインの館の開館中に小学生と保護者を対象にした「親子木工教室」を開催しました。これは5年前から始められた催しで、木工キットを使って様々な木の作品を製作します。親子で楽しめ、夏休みの思い出作りにもなると好評をいただき、今では人気の催しのひとつとなっています。

明治時代から手作りの「神戸洋家具」を伝承する神戸市家具青年部会会員の指導のもと、子供たちは一生懸命に作品作りに取り組んでいます。今年も南米の打楽器「カホン」を製作しました。カホンは箱型の楽器で、中に弦を入れてあるので箱の上に座ってたたくと様々な音が出ます。今回は釘を打つ箇所が多かったので、床に座り込んで金づちをふるう子どもたちもいて、会場はにぎやかな音でいっぱいになりました。参加者の方々からは、「男の子なので異人館に興味をもっていませんでしたが、親子で散策できてよかったです」「釘を打つ機会があまりな



楽器づくりにワクワクの子どもたち

く、簡単そうでもむずかしい所がちょうどよかったです」といった声をいただきました。神戸は日本における欧風家具発祥の地でもあります。地域に根ざした生協活動のひとつとして、地域の地場産業を紹介する催しを今後も継続していきたいと思えます。

（通信員 鹿田裕子）

# 協同組合のかけ橋

## JF 兵庫県漁業協同組合連合会

### 「里」と「海」の協働推進フォーラム 開催 ～豊かな自然環境作りへ、農業者と漁業者が協働～

農業者と漁業者との連携・協働によるため池の「かいぼり」を活用し、「豊かな海の再生」に取り組んでいく活動について考える、「里」と「海」の協働推進フォーラムが、8月28日に明石市で行われ、関係者、市民ら約350人が参加しました。

フォーラムはまず、メダカのコタロー劇団による環境アニメ紙芝居が公演された後、明石市立高岡東小学校と谷八木小学校の児童らがそれぞれ環境学習で学んだ成果についての活動報告を行いました。

続く基調講演は、「水辺から育む地域の風土」と題し、水産大学校 鷺尾 圭司理事長が行い、現在の瀬戸内海の状況を解説、さらに「きれいになって痩せた海を豊かな海へ変えていく」取り組みの事例等も紹介されました。また、事例報告では明石地区に加えて、淡路市で行われている事例の紹介として、浦川地域ため池・里海交流保全協議会書記で、JF 森 森 正安副組合長が発表されました。

最後に行われたパネルディスカッションではこの取り組みの関係者が意見を交わし、明石市漁業組合連合会 山本 章等会長（JF 西二見組合長）も参加しました。この中で「“かいぼり”は農業・漁業関係者の高齢化が進んではいないが、行政に頼らず地域住民が守っていかないと続かない。」「ここまでの活動できっかけ作りは出来たので、あとはどのように展開していくかが問題。」との発言があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



メダカのコタロー劇団による講演



森副組合長の発表



鷺尾理事長の講演



パネルディスカッションの様子

## JA 兵庫県農業協同組合中央会

### 「丹波篠山黒豆」が 地域団体商標に登録

JA丹波ささやまが販売する代表的な特産作物「丹波篠山黒豆」が、7月29日付けで、特許庁から地域団体商標に登録されました。今回の登録は、「丹波」という地域名においても、黒大豆の商品名においても初の登録となりました。

同JAでは、篠山市や篠山市商工会と「丹波ささやまブランドプロデュースチーム」を発足させ、2006年に「丹波篠山黒豆」をあわせ4品目を出願。ところが、特許庁から「認知度が低い」、「複数の団体が『丹波』という地域名を含む商標を出願していてあいまいである」との理由により、登録が認められませんでした。

同JAは、広告宣伝や県外でのイベント開催など幅広くPRして認知度を高め、5年がかりで3度にわたる商標出願を続け、ようやく登録にこぎつけました。

同JAの仲井厚史代表理事組合長は、「黒大豆の老舗として、なんとか地域ブランドの証がほしかったのです。この取得で丹波篠山のブランドが保護できます。JAにとって、また地元にとって念願かなった喜びであります。今後も全国にアピールを続け、有利販売につなげることで地域農業の活性化に取り組みたい」と話しました。



地域団体商標が登録査定された「丹波篠山黒豆」



最近の消費生活相談事例

## オンラインゲームを巡るトラブル ～無料ゲームだと思っていたら料金を請求された～

### 事例

10歳の息子が、友達に無料だと勧められて、携帯電話の無料オンラインゲームで遊んだところ、有料のアイテム（ゲームで使う道具）を購入したようで携帯電話会社から、5万円の料金請求が届いた。支払わないといけないうか。

### 【アドバイス】

オンラインゲームとは、携帯電話などでインターネットを介してゲームサイトに接続しゲームをするものです。無料とうたっているオンラインゲームでも、アイテムが有料である場合も多く、また利用に際しては通信料金がかかるので、利用規約等を十分に確認する必要があります。

民法では、事例のような未成年者が、法定代理人（親など）の同意を得ないでした契約は取り消すことが可能とされています。しかし、契約の経緯によっては取り消すことができない場合もありますので、最寄りの消費生活センターにご相談下さい。

オンラインゲームを巡っては、未成年者の相談が増加傾向を示し、特に小中学生以下がトラブルに巻き込まれる件数は急増しています。事例以外にも「ゲームサイトが突然アダルトサイトにつながり利用料を請求された」、「親のクレジットカードをゲームで使って高額請求を受けた」などの相談があり、小中学生への請求の平均は約10万円と高額化しています。

未成年の子どもが携帯電話でゲームサイトを利用しているときは、有料ゲームやアイテム購入の操作ができないようにする方法を携帯電話会社に確認しましょう。

ゲームサイトやゲーム相手から別のサイトに誘導され、思わぬ高額な利用料を請求された例もあります。安易に誘導に乗らず、不用意に個人情報をお教えしないよう家族で話し合っておきましょう。

(兵庫県生活科学総合センター)



# MOVE

## お米甲子園 2011

兵庫の美味しい  
お米コンテスト

「お米甲子園2011」のイベント参加者を募集します。さらに、参加者の中から、当日お米を食べ比べて審査する審査員を抽選で選びます。おいしいおむすびをつくって食べ比べる「おむすび教室」やおいしいお弁当やおむすびを選ぶ「お弁当・おむすびコンテスト」の投票もありますよ!! お楽しみに。

**開催日** 平成23年 **11月26日** 土

**会場** 兵庫県立神戸生活創造センター生活創造プラザ  
(JR神戸駅 神戸クリスタルタワー4F)

**お米甲子園2011** 11:30~12:30  
●審査: 審査員参加者 ●見学: イベント参加者

**おむすび教室** 12:30~13:45  
●全員参加

**お弁当・おむすびコンテスト** 13:45~15:00  
●全員参加

**応募資格** 兵庫県内在住の方  
**募集内容** 定員60名(応募者多数の場合、抽選いたします)  
お米甲子園2011(審査か見学のいずれか)、  
おむすび教室、お弁当・おむすびコンテストの投票

**応募方法** 往復はがきの往信面(ウラ)に  
・応募人数(5名まで)  
・応募者全員の郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・性別・電話番号  
・審査員希望の有無  
返信(オモテ)に  
・応募(代表)者住所 ・応募(代表)者氏名行 を記入してください。

**応募先** お米甲子園実行委員会事務局(兵庫県米穀事業協同組合内)  
〒650-011 神戸市中央区下山手通5-8-14-309 TEL.078-361-3318 FAX.078-361-3319

**応募締切** 平成23年10月26日(水) 必着

\*イベントの一部のみに参加することはできませんのでご了承ください。  
\*審査員希望者は当日11時に会場へお越しください。希望者の中から抽選させていただきます。



### 人事異動

#### 転出のごあいさつ



コープこうべ  
クレリア案内センターへ  
北山裕子

この度、コープこうべクレリア案内センターに転動することになりました。兵協連に配属になって4年3ヶ月の間、多くの方に出会う機会をいただきました。そして、兵庫県内外のさまざまな分野の生協の活動を知り、改めて生協の存在とその活動を誇りに思います。私自身が皆様のお役に立てたのかどうか、自信がありませんが、私はみなさまから多くの「力」をいただきました。会員生協の皆様から温かなお力添えをいただきご指導をいただいたことに、心からお礼を申し上げます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



コープこうべ  
シーアより  
中尾ちとせ

#### 転入のごあいさつ

初めまして、9月16日付の人事異動で着任いたしました。生協に入所してから今まで、そのほとんどを店舗での接客の日々で過ごしました。初めての事務局担当として不慣れなことも多く、何かとご迷惑をおかけするとは思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。美味しいといわれるものには夢中になる私…。会員生協のみなさまからの「単協通信」と、各地の美味しいもの情報(?)を、お待ちいたしております。

### 編集後記

突然ですが、この編集後記が北山にとって最後となってしまいました。07年6月に兵協連へ着任してから、本日まで4年3ヶ月の間に51ヶ月分の「兵協連だより」作成に携わることができました。これまで機関誌作成に携わって下さったみなさま、通信員のみなさま、色々とお世話になりました、ありがとうございました! 「兵協連だより」は、兵協連の活動はもちろんですが、会員生協のみなさまの活動をご紹介します紙面でもあります。今後も会員みなさまの取り組まれている活動の紹介を是非お寄せ下さい。

背筋が凍る失敗の数々や悪夢のような写真の撮り忘れもいず北山の夢に出てこない日が来ることを願いながら、「阿部まりあ」「アライグマ」続編など、みなさまにお伝えしようと思っていたお話の続きは、また、どこかでお会いした時のお話のネタとさせていただきますね。最後にこれからもどうぞ、「兵協連だより」をよろしくお願いたします。

(北山)

### 県連日誌

- 10月3日(月) 兵協連第2回理事会・貸付審査会  
兵庫県健康福祉部との兵協連理事  
会との懇談会(県民会館 1201)
- 10月5日(水) ピースアクション委員会  
(県民会館 B101)
- 10月12日(水) 2011年度兵庫県生協大会  
(県民会館 9階ホール)
- 10月21日(金) 関西地連第2回府県連協議会  
(生協会館新大阪)
- 10月27日(木) 兵協連監事会・監査(県民会館)
- 10月30日(日) 兵協連軟式野球大会(予選)  
(業業鳴尾浜スポーツセンター)